

# 支え合い通信

No.9

「困ったときはお互いさま！」と言える**“誰か”**がいる。**“場所”**がある。そのような**“人”**や**“場所”**があることが、日頃から支え合える関係をつくるためにとても大切になっています。

皆さんの地域で、これからも支え合いの輪が続いていく、また、広がっていくために・・・

「できる**“人”**が

できる**“とき”**に

できる**“コト”**から始めてみませんか？」

## <今号の内容>

- 地域支え合い活動推進事業とは？
  - … 生活支援コーディネーター紹介、  
広田地区の取り組みについて
- 地域支え合い活動お役立ち情報
  - … 高齢者交流サロン運営補助金、  
被災地住民支え合い活動助成



誰もが住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けることができるまち  
そんなまちを目指して、支え合いの地域づくりがはじまっています。

超・超高齢社会となっている現在の陸前高田市。誰もが住み慣れた地域でいつまでも住み続けることができるまちを目指して、陸前高田市社会福祉協議会では地域支え合い推進事業に取り組んでいます。

## 《 地域支え合い活動推進事業とは？ 》

### 本事業の社会的背景

75歳以上高齢者（後期高齢者）は、現在1,400万人となっており、2025（令和7）年には、2,000万人以上と年々増加する一方で、15～64歳（生産年齢）の人口は、継続的に減少していくことが予測されています。それに伴い、単身世帯や高齢者のみの世帯、認知症高齢者等の増加により、生活支援のニーズが急速に高まっていくことが予想されますが、同時に少子化も進んでいることで、在宅介護を支える専門職の担い手も不足している現状となっております。

### 陸前高田市の取り組み

国は、団塊の世代が、75歳以上となる2025年を目途に、介護が必要となっても最後まで住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるような支援体制を作るため、**生活支援体制整備事業（地域支え合い活動推進事業）**を進めることとなりました。

事業開始当初は、高齢者の方々を取り巻く環境等の切り口で話しをしておりましたが、各地区で話し合いを進めるにつれ、高齢者だけではなく、世代の枠を超えた課題も見え隠れしており、地域づくりの話に広がってきております。

今年度より、陸前高田市から陸前高田市社会福祉協議会が事業委託を受け、介護や医療のサービスだけでなく、ボランティアやNPO、社会福祉法人、民間企業等様々な団体と行政が連携を強めるようにいきます。そして地域住民同士の支え合いが一体となり、地域の実情に沿った様々な取り組みを展開していけるよう、市内11地区のコミュニティ推進協議会のご協力をいただきながら事業を進めてまいります。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 生活支援コーディネーター紹介

市内の各地域へお伺いし、地域の困りごとや良いところ、どのような地域で暮らしたいと思っているかなどを把握し、課題解決に向け、協議体や関係機関につなぐ役割をします。

困りごとや居場所づくり、専門家へのつなぎなど支え合い活動に関わることは、下記の生活支援コーディネーターへご相談ください！

きかわだ みわ  
黄川田 美和

いずみ あやね  
和泉 文音

まつもと きよみ  
松本 聖実

（陸前高田まちづくり協働センター）



## 有償ボランティアについての勉強会を開催しました！

広田地区



### <大船渡地区の活動>

事前のアンケート調査により、一番希望が多かった“ゴミ出し”の活動を始めたが、実際の利用者は2名。(※お手伝いしたい方の登録は、26名)

【利用料金】月300円(※月初めに支払い)

【利用方法】ゴミを置いておく場所、曜日、時間を描いた申し込み用紙を提出。

【実施方法】利用者1人に対し有償ボランティア1人が担当し、指定日にゴミ出しを行う。

※右記、ゴミ出し隊の心得に沿って対応！

大船渡地区《ゴミ出し隊の心得》

キャッチフレーズ

「こまっているときは、おたがいさま」

- ・優しく接する
- ・ひと声かける。「おはようございます」
- ・自分からはいろいろ聞かない。
- ・家の中をじろじろ見ない。
- ・利用者の家のことを他に話さない。

- 新たに作り出すのもよし！今ある、制度やサービスを上手く活用するのもよし！
- ボランティアの「得意なこと」「やれること」「やりたいこと」をサービスのメニューにするのもよし！
- 利用する方が、“自分で出来ること”を奪ってしまわないような形で実施することが大切！



### 今年度もよろしくお願いたします☆

今年度1回目の会議ということで、会議に先立ち、広田地区コミュニティ推進協議会 菅野会長より、1名ずつ手渡して、部員の皆さんへの委嘱状の交付が行われました！



## 高齢者交流サロン運営補助金 (陸前高田市)



高齢者のみなさんが身近な場所で気軽に集まり活動する「高齢者交流サロン」に対し、その運営経費の一部を助成します。

### 補助対象者

高齢者交流サロンの運営に取り組む団体または個人。  
(サロンの参加者は、市内に住所を有するおおむね65歳以上の人であること)  
※他の補助金などを受けている活動は該当となりません。

### 開催場所

各地区の公民館、個人宅などの高齢者が集まりやすく、継続した開催が可能な場所。

### 補助要件

- ① 開催頻度は月1回～2回以上で年間10回以上。
- ② 開催時間は、サロン1回あたり2時間以上。

### 助成金額

- ① 運営費は1回の開催につき2,000円  
(月2回まで補助対象)

※茶菓代は参加者1人につき100円上限

- ② 会場賃借料は、月6,000円まで

### 申し込み ・問い合わせ

■ 市地域包括支援センター

☎ 0192-54-2111 (内線: 219)

地域支え合い活動広報紙 支え合い通信No.9号 発行日: 令和3年6月16日

発行: 社会福祉法人 陸前高田市社会福祉協議会

問い合わせ先: 福祉部福祉課地域包括支援センター 住所: 陸前高田市高田町字下和野1番地

電話: 0192-54-2111 (内線: 219)

## 被災地住民支え合い活動助成 (岩手県共同募金会)



県内の復興公営住宅の被災者を対象に中期的に行う活動に対して助成します。

※1日・1回限り等の活動であっても団体自らの復興支援活動につながるものや、新たなコミュニティに移転した被災者の孤立・孤独防止を目的として行う活動については、助成の対象とします。

※助成予定総額に達した時点で受付を終了します。

### 助成対象者

県内の復興公営住宅等の被災者を対象に、支援する側として、また住民同士の支え合いとして、次のいずれかの活動を行うボランティア団体(自治会・町内会を含む)、NPO法人、社会福祉協議会等。

- ① 孤立を防ぐ活動
- ② 日常生活を支える活動
- ③ コミュニティ再生のための活動

### 申し込み ・問い合わせ

岩手県共同募金会 陸前高田市共同募金委員会  
(社会福祉法人 陸前高田市社会福祉協議会内)

〒029-2205

陸前高田市高田町字東和野11番地  
(保健福祉総合センター内)

☎ 0192-54-5151

